

第3学年 年間指導計画（書写 全30時間）

学習の目標	
○文字の組み立て方に注意して、文字の形を整えて書く。 ○文字の大きさや配列に注意して書く。 ○毛筆を使用して、点画の筆使いや文字の組み立て方に注意しながら、文字の形を整えて書く。	
学習の方法	
○読む人にわかりやすい文や文章を書くために、文字の大きさや配列を考えて書く。 ○目当てをもとに、子どもが自ら自己評価や相互評価を繰り返しながら練習する。 ○毛筆を使い、意識的に大きく書くことにより、硬筆では理解しにくい部分や書き方を確実にしていく。 ○毛筆で学んだ書写力を、日常生活の中で活用するために硬筆と毛筆を関連させて学ぶ。	
学習の評価	
○単元の目標をどれだけ達成できたかによって評価する。 ○「よい子のあゆみ」では、国語の中の「言語についての知識・理解・技能」の項目で評価する。 ○評価の方法は、作品だけでなく制作中の様子、発表メモなどとする。	
単元名	主な学習内容
1 はじめに ・毛筆のしせい ・毛筆で書こう	・毛筆の姿勢・筆の持ち方、用具の置き方・扱い方を理解する。 ・毛筆の筆圧や、穂先の向きについて理解する。
2 点画 ・「横画」〈一・二〉	・「横画」の始筆・送筆・終筆の筆圧を理解する。 ・「横画」の穂先の通り道を理解する。 ・硬筆で、「横画」の方向に注意して書く。
3 点画 ・「縦画」と「点」〈下〉	・「縦画」の始筆・送筆・終筆の筆圧を理解する。 ・「縦画」の穂先の通り道を理解する。 ・「点」の始筆・送筆・終筆の筆圧を理解する。 ・「点」の穂先の通り道を理解する。 ・既習事項にも注意して、「下」を整えて書く。 ・硬筆で、「縦画」の方向に注意して書く。
4 点画・字形 ・「折れ」〈日〉	・「折れ」の筆圧を理解する。 ・「折れ」の穂先の通り道を理解する。 ・既習事項にも注意して、「日」を整えて書く。 ・硬筆で、「折れ」の方向に注意して書く。 ・漢字の組み立て方について理解する。 ・左右・上下・「たれ」「によ」「かまえ」の組み立て方に注意して書く。 ・漢字の部首について理解する。
☆生活に広げよう ・知ってもらおう、自分のこと	・原稿用紙の書き方を理解する。 ・既習事項を生かして、丁寧に書く。 ・硬筆の筆圧を理解する。
5 点画・筆順 ・「はらい」〈大〉	・左右の「払い」の筆圧を理解する。 ・左右の「払い」の穂先の通り道を理解する。 ・既習事項にも注意して、「大」を整えて書く。 ・硬筆で、「左払い」の方向に注意して書く。 ・筆順の原則を理解し、筆順に従って書く。 ・間違えやすい筆順に注意して書く。
☆書いてみよう ・俳句	・既習事項を生かして、丁寧に書く。
6 点画・配列 ・「はね」〈小〉	・「はね」の筆圧を理解する。 ・「はね」の穂先の通り道を理解する。 ・既習事項にも注意して、「小」を整えて書く。 ・硬筆で、「はね」の方向に注意して書く。 ・文字の中心の目安となる点画を見つけ、文字の中心を考えて書く。 ・それぞれの文字の中心をそろえ、行を整えて書く。
☆生活に広げよう ・横書き	・横書きの文字のそろえ方（二通り）を理解し、横の行を整えて書く。 ・算用数字の書き方を確認する。
7 筆使い ・「曲がり」〈ひらがな〉〈つり〉	・平仮名の「曲がり」の筆使いを理解する。 ・平仮名の「曲がり」の穂先の通り道を理解する。 ・既習事項にも注意して、「つり」を整えて書く。 ・硬筆で、平仮名の「曲がり」に注意して書く。
☆生活に広げよう ・書きぞめをしよう〈正月・お正月〉	・既習事項から自分の目当てを選んで、書き初めをする。 ・小筆の持ち方や使い方を確認し、名前を丁寧に書く。
8 まとめ ・まとめ〈水〉	・三年で学習したことをまとめる。 ・自分の目当てをもって学習する。 ・自分の目当てに対して、自己評価や相互評価をする。
☆生活に広げよう ・調べたことをつたえよう ☆文字の話 ・どうやって作るの筆・和紙・すずり・すみ	・既習事項を生かして、丁寧に書く。 ・書き方を工夫して、読みやすく書く。 ・筆・和紙・すずり・墨が、どうやって作られているかを知る。